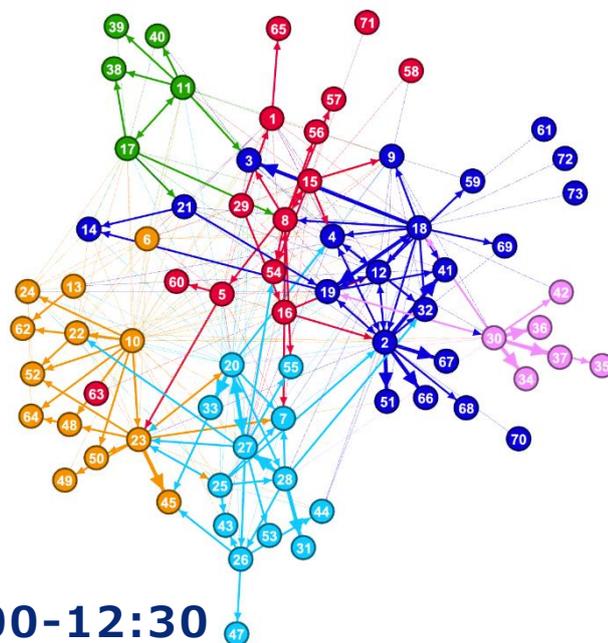


グローバルコミュニティと日本語教育 —社会ネットワーク分析のススメ—

長谷川 敦志氏 (ハワイ大学マノア校 東アジア言語文学部)

The Social Lives of Study Abroad: Understanding Second Language Learners' Experiences Through Social Network Analysis and Conversation Analysis (Routledge) 著者

グローバル化が進む日本において今後ますます重要になっていくこと、それは、多様な背景を持つ人々がいかに人間関係を構築しそれぞれの地域社会に参加していくか、そのプロセスを理解し、制度を整えていくことではないでしょうか。社会学で生まれた社会ネットワーク分析 (Social Network Analysis) は、さまざまな関係性・繋がりを可視化し、その構造を記述・分析するのに特化した手法です。このワークショップでは、社会ネットワーク分析の概要をご紹介します、日本語教育・国際教育等の現場に応用する方法を探っていきます。



日時 : 2021 年 7 月 22 日 (木・祝) 9:00-12:30

場所 : オンライン (Zoom) にて実施 ※申し込んだ方にのちほどミーティングアドレスをお送りします
9:00-10:00

第一部 : (人間) 関係研究のススメ

10:10-11:20

第二部 : 社会ネットワーク分析を試してみる ※Gephiのダウンロードが必要です。申し込んだ方には後ほどダウンロード方法をお知らせします。

11:30-12:30

第三部 : 社会ネットワーク分析を利用したプロジェクトを探る

申し込み : 参加を希望される方は **7月9日(金)** までに以下よりお申し込みください。

<https://forms.gle/fCaxVaSfX5Q6NiNm6> (先着 50 名)

問い合わせ : 平田 未季 mihirata@oia.hokudai.ac.jp
(北海道大学高等教育推進機構・准教授)

